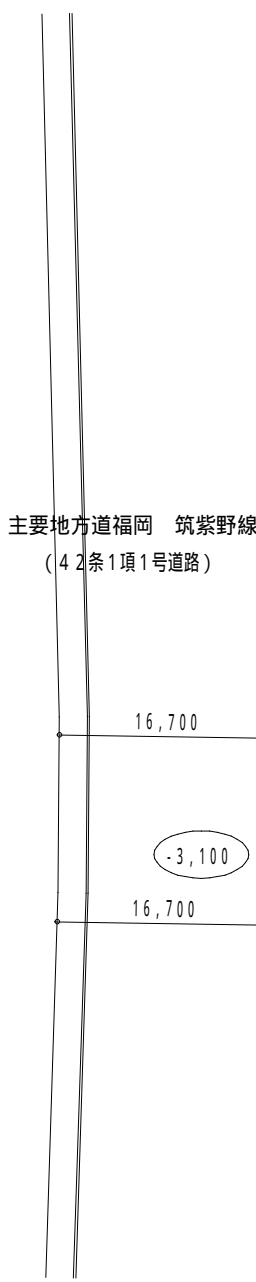


凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
電灯分電盤	電灯分電盤	太字は今回更新。破線は既設流用	
動力盤・開閉器盤	動力盤・開閉器盤		
カバープレート	カバープレート	角型,1連	
アウトレットボックス	アウトレットボックス		
丸形露出ボックス	丸形露出ボックス		
ブルボックス	ブルボックス	注記参照	
腕金1200	腕金1200		
ハンドホール	ハンドホール	太字は今回更新。破線は既設流用	
天井隠ぺい配線	天井隠ぺい配線	太字は今回更新。細線は既設配線	
MSW配線	MSW配線	太字は今回更新。細線は既設配線	
電線管	電線管	太字は今回更新。細線は既設配線	
地中埋設配線	地中埋設配線	太字は今回更新。細線は既設配線	
立上り、引下げ	立上り、引下げ		
接 地	接 地	太字は新設、波線は既設配線	種別は傍記に依る。
壁・床貫通補修	壁・床貫通補修		
回路番号	回路番号		
配管・配線共に撤去	配管・配線共に撤去		
配線のみ撤去(配管流用又は残置)	配線のみ撤去(配管流用又は残置)		
撤去	撤去		
配管は既設流用	配管は既設流用		

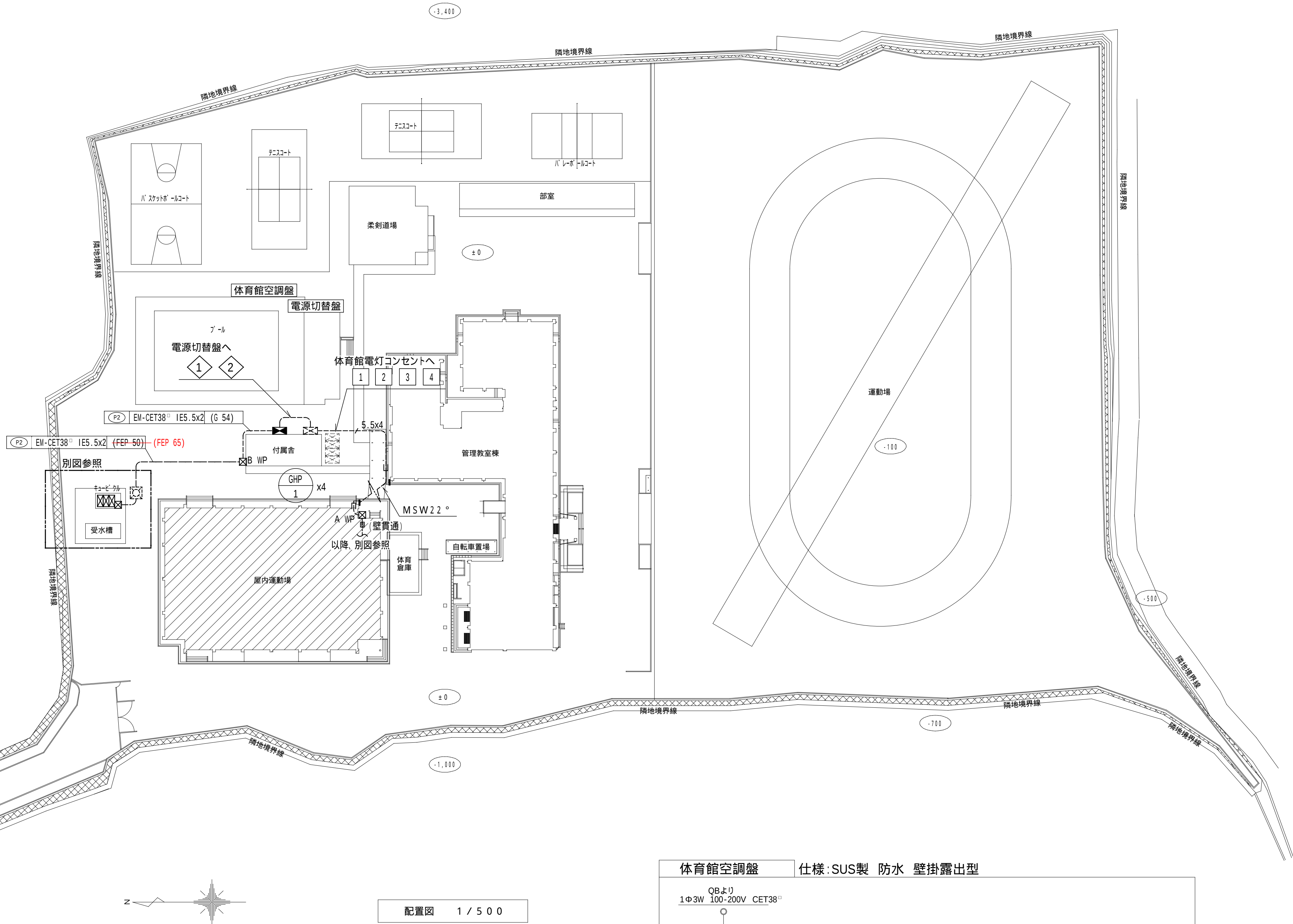


1. ケーブル配線で二重天井内以外は、電線管で保護すること。
2. 防火区画及び防火上主要な間仕切壁部分を貫通する配管配線は、防火区画貫通処理を施すこと。また、壁・床の前後1m以上をスラブに打込みとするか、金属管にて前後1m以上の保護としてもよい。
3. 位置ボックスの布設場所は最寄りの天井点検口付近とする。
4. 図中特記なきブルボックスは下記による。
- | | |
|-----|------------|
| ☒ A | 200φ × 200 |
| ☒ B | 300φ × 200 |
| ☒ C | 400φ × 300 |
- 記号の傍記については、WPはステンレス製・防水型、VEは樹脂製を示す。また、VE以外は塗装すること。

(注記)

1. 図中特記なき配管配線は下記による。

5.5x4	EM-CES.5φ-3Cx4	配管部(31,28)x4



配置図 1 / 5 0 0

凡例

空調整備建物を示す。

体育館空調盤 仕様:SUS製 防水 壁掛露出型

QBより
1Φ3W 100-200V CET38°

番号	機器名称	負荷容量(KW)	しゃ断器/ケーブルサイズ
1	電源切替盤(1φ2W200V)	6.65	ELCB2P 50AF/ 50AT EM-CE8φ-3C(1E)(G28, 30)
2	電源切替盤(1φ2W200V)	1.44	ELCB2P 50AF/ 50AT EM-CE8φ-3C(1E)(G28, 30)

○ ED
○ ELB

